

## 子育てを考えるつどい

2月11日(金)、武蔵町保健福祉センターで「平成22年度子育てを考えるつどい」が開催されました。

子育てしやすいまちづくりに向けて活動している「よろうちさかしい武蔵っ子を育てる会」の主催で行われ、親子やボランティアスタッフなど130人が参加しました。幼児教育専門家の熊丸みつ子先生の「心と体を育てよう・遊んで学べる講演会」では、音楽にあわせて体を動かすなど、親子のスキンシップを実践しました。また、ボランティアの方の手品や風船おじさんの出し物が行われ、参加した親子は楽しい時間を過ごしました。



▲熊丸みつ子先生の講演会

## 精神障がいがある人とみんなのための国東フォーラム 理解があれば生きられる 支援があれば働ける

精神障がいについて知ってもらおうと、2月4日(金)、武蔵保健福祉センターで「精神障がいがある人とみんなのための国東フォーラム」が開催されました。

このフォーラムは、精神障がい者家族会、福祉事業所、自治会、商工会、漁協、ボランティア協議会などで構成する実行委員会の主催で開催され、230の方が参加しました。障がい者支援事業所での仕事やグループホームでの生活の様子をまとめたビデオの上映や、福祉施設や支援者などによるパネルディスカッションが行われました。



▲パネルディスカッション

## 国見中学校卒業生「記念植樹」

2月22日(火)、国見中学校3年生25人が、国見町千燈の六郷満山ふれあい森林公園で卒業記念植樹を行いました。

国見町商工会の主催で、観光地の緑化と青少年健全育成を目的に毎年行われる記念植樹も今年で12回目。この日は、東国東郡森林組合職員の指導のもと、3年生がもみじの苗20本を植樹しました。



## 岩戸寺で修正鬼会

「修正鬼会」(国指定重要無形民俗文化財)が2月5日(土)、岩戸寺(国東町岩戸寺)で行われました。

今回は初めて、儀式を執り行う「タイレシ」を公募し、地区外から2人が参加。鬼にふんした僧侶たちがたいまつを振り回し、火の粉を浴びせながら参拝客の無病息災を祈りました。



## 文化財防火デー・防火訓練

1月30日(日)、川舟祭(市指定無形民俗文化財)の神事が行われる加茂神社(安岐町下原)で「文化財防火デー(1月26日)」にちなんで文化財防災訓練が行われました。地区の皆さんをはじめ、市消防本部や地元の消防団、神社の関係者などが参加して放水訓練や消火器を使った初期消火訓練を行いました。

